

主な検討課題

1. 看護職員の確保

- ・ 少子高齢化、医療の高度化等により、看護職員の需要の増加が見込まれることを踏まえた、次期看護職員需給見通しの策定にあたり考慮すべき事項
- ・ 一部の病院等において、看護職員の確保が困難であるとの指摘を踏まえた、看護職員を確保していくための効果的な方策

2. 新人看護職員の質の向上

- ・ 看護基礎教育で習得する看護実践能力と臨床現場で必要とされる臨床実践能力との間に乖離があること、また、その乖離が新人看護職員の離職の一因となっているのではないかと指摘を踏まえた、新人看護職員の研修等、質の向上に関する方策

3. チーム医療の推進

- ・ 医療の質の向上を図るため、医療関係職種が各々の専門性を高め、チーム医療を推進することの重要性を踏まえた、チーム医療の推進の一環としての、医師と看護職員との協働・連携の方策

4. 看護教育のあり方

- ・ 高齢化、医療の高度化、在宅医療の推進等の変化に伴う医療の質の向上の必要性、また、それに伴い、医療を支える一員である看護職員を養成するための看護基礎教育の充実は重要であるとの指摘を踏まえた、看護基礎教育の体制、教育内容及び教育期間等についての見直し
- ・ 看護職員の離職防止や定着を目指した魅力ある職場環境を整備していくことの重要性を踏まえた、看護職員が専門性を持ってキャリアアップできるようなインセンティブの付与等の支援策